

富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	作文C2
担当教員	要門 美規 (YOMON, Miki)
開講学期曜限	後期 (秋期)・木曜日 2 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	実際のレポートや論文を分析しながら、論理展開の仕方、構成、表現を学ぶことで、論理的な文章を書くための基礎力を身につけます。同時にレポート作成上のルールも学びます。期の中盤から、自身が選んだテーマでレポートを書き進め、そのレポートを最終日に提出します。
達成目標	論理的な文章を書くために必要な構成、文法・表現に関する知識を身につけ、日本語でレポートが書けるようになる。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目 プレースメント・テスト 2～4 週目 文、文章の基本の確認 5～6 週目 レポートとは 論理的とは 【アウトラインの提出】 7～8 週目 序論：構成要素とその展開、表現 9～12週目 本論：構成要素とその展開、表現 【レポート 1回目の提出】 13週目 結論：構成要素とその展開、表現 14週目 まとめ 【レポート加筆・修正】 15週目 【レポート加筆・修正→提出】
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：予定を確認してください。 事後学修：Moodle に課題を用意します。
キーワード	日本語 論理的な文章 レポート 論文 基礎力
受講上の注意	
教科書・参考書等	毎回プリント等を配布します。
成績評価の方法	授業への参加度:20%、授業時に提出する課題:40%、最終回に提出するレポート:40% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	